

+幸せを探すあなたへ

本当に未来を知りたいですか

未来から飛んできた警告 第二次世界大戦が進行しているさなかに起きたことです。ある日、日本の広島上空に飛行機の編隊が現れて、数えきれないほどの多くのピラをばらまいて消えました。「広島市民に警告する!すべての市民は8月6日、朝00時までに50里以上離れたところに退避せよ」市民はわけが分からない警告状に対して、それぞれがコソコソと言いました。「これはどういうことなのか。いったい何があるのだろう」その時になってみれば分かるだろう」しかし、その中の何人かの少数の人々は、急いで家財を整理して家族とともになじんでいた広島を離れて50里以上離れたところに退避しました。1945年8月6日朝、西の方から飛んできた飛行機は、小さい物体の一つ落として消えてしまいました。しばらくして、爆音とともに死の雲は市街地全体を覆って、最後の時間まで警告を受け入れず、信じなかった人々にはひどい結果をもたらされました。あっという間に、広島市民30万人あまりのいのちと財産が灰になってしまったのです。しかし、たとえ原子爆弾の威力は知らなかったとしても、紙切れの警告を受け入れた少数の人々は、数十年が過ぎた今でも、この事件の証人として生きています。ところで、ここにアメリカ空軍が知らせた未来の警告よりさらにはっきりと人間の未来を知らせることがあります。

占いをしなくても未来が分かります 聖書には未来に対する正解がすでに現わされているだけでなく、これから地球上に起きる事まですべて預言されています。マタイの福音書24章、25章を見れば、教会が乱れること、自然界に現れる問題、あちこちに飢饉、地震、戦争が起きることが預言されています。テモテへの手紙第二3章には、苦しみと災いが現れる原因と解決策まですべて記録されています。

人に現れる事も預言されています。偶像崇拜で苦しめられること、精神的な苦しみの理由、死後の問題までも記録されています。もちろん、悪霊につかれて占う人々も未来を知らせると言っています。しかし、悪霊が教える未来は、苦しみと病気と失敗をもたらします(マルコ5:1~10、使徒13:1~12)。お祓いや占いを続けてすればするほど、精神的な苦しみもまた深刻化して、肉体もいろいろな病気と、原因が分からない不治の病で、苦しめられるようになります。結局は、子どもにまでその問題が現れ始めて、親の問題と同じようになっていくようになります。自殺者が急増して、高級売春婦(韓国のルームサロン)とギャンブラーが増え、精神病患者と犯罪者がねずみ算式に増加します。

ところで、このような苦しみに勝つ道が聖書には確かにあります。イエス・キリストを信じて神様の子どもになれば、重要な問題が解決されます。運命(運勢)神がかり(憑依)四柱推命、相性、風水、法事、供養などの問題から解放されます(ローマ8:2)。サタンから解放されて、悪霊を追い出す権威が与えられます。悪魔の子どもから神様の子どもに身分が変わるために、とても大きな変化が起きます(ローマ8:12~17、ヨハネ5:24)。偶像崇拜から、礼拝をして祈りの答えを受ける人になるので、未来を心配しなければならぬいろいろな部分で、根本的な解決策を見出すようになります。神様を離れて偶像崇拜から来る呪いから解放されて、偶像崇拜をしなくても良い祝福が与えられます。先祖崇拜、供養などをしなくても、礼拝をして祈れば、神様が祝福されるという事実を知るようになります。もっと重要なことは、現実の世の中にも現れる地獄ののろい(ルカ16:19~31、ヨハネ黙示録14:9~11)からも解放されます。それで、未来を心配して占いをしたり、迷信に従う必要がありません。神様はあなたのために完ぺきな未来の祝福を準備しておかれました。神様の祝福があることを祈ります。

序論の人生

本論の人生

序論の人生と干し魚の話 教会復興の最大の障害物は牧師と重職者ですが、皮肉なことに教会復興は、やはり牧師と重職者のゆえになるというのが事実です。重職者はいろいろな心配をみな捨てて、キリスト(使徒1:1)、神の国(使徒1:3)、聖霊の満たし(使徒1:8)、この3つのことだけ譲歩しなければ良いのです。

すべての人生とできごとには、序論があるのですが、序論は本論のためのことです。それで、ふと思ひ出すことがあります。以前には、毎朝、登山をしたりしたのですが、山の登り口に荒っぽい犬がいました。その犬は、人が通り過ぎれば、だれかれなく飛びかかりました。内心、なんとなく怖くなったのですが、それでも登山をあきらめることはできませんでした。どのようにすべきか工夫をしていたら、突然、干し魚を思いつきました。山に行くと、必ずお祓いをした場所に、干し魚があるのですが、その干し魚を投げてやると、犬が正常な感覚でなくなったのでした。3度、そのようにしたところ、干し魚を持って行かなくても、私を見ると無条件に尻尾をふりました。序論に縛られているなら、私たちの人生も、このようになる可能性があります。肉的なものだけ良いように見えて、牧会の99%、信仰生活の99%に穴が空きます。今は至急に本論の人生に入らなければなりません。

本論の人生と重職者の祝福 神様が私たちに福音を与えてくださったので、福音の中にあるみことばをよく整理しなければなりません。そうすれば、必ずイエスがキリストという結論と神の国、証拠が体験できます。その次に、人生に関するメッセージを整理しなければなりません。そして、職業と職分に対するメッセージを捜し出さなければなりません。その後、講壇のメッセージを握るべきなのですが、全体に流れるメッセージと教会の講壇メッセージ、現場に必要なメッセージを握らなければなりません。そして、私たちが多くのことをする時、みことばは何を話しているのか、教会史は何の証拠を現わしているのか、他の人はどう思っているかを考えてみて決めるのがとても重要です。そして、重職者の人生の方法の中の方法は、聖霊に満たされる自らの方法を見つけ出すことです。これが最も重要な鍵です。神様がくださったものを味わうことこそが知恵です。そして、神様がくださることを分かるのが信仰の満たしです。器を準備して、自分自身を更新しながら人を配慮することができれば、評判のよい人になります。働き人が立てられたら、その後には必ず神様が備えられた祝福がついてきます。これをあらかじめ知って準備する人生、本論の人生の祝福を味わって下さい。

神様の子どもになる
受け入れの祈り

愛の神様、私は罪人です。イエス様が十字架で死んで、復活されることによって、私のすべての問題を解決してくださったキリストであることを信じます。今、私の心の扉を開いて、イエス様を私の救い主として受け入れます。今、私の心の中に来てくださって、私の主人になって、私を導いてください。これから、神様の子どもになった祝福を味わいながら生きるようにさせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



神様の子どもの五つの確信

救いの確信：イエス・キリストを信じて受け入れたあなたは、神様の子どもになって救いを受けました(ローマ8:15~16、Iヨハネ5:10~13)

祈り答えの確信：神様の子どもはイエス・キリストのお名前でも何でも求めることができ、神様はみこころ通りに必ず答えてくださいます(ヨハネ15:7)

導きの確信：神様は聖霊であなたの中におられ、あなたのすべての人生を治めながら導かれます(ヨハネ14:26~27、箴言3:5~6)

救しの確信：あなたのすべての罪はイエス・キリストのあがないの血の力で解決され、神様はだれでも罪を悔い改めれば許して下さいます(Iヨハネ1:9、ローマ3:24)

勝利の確信：救われたあなたは、世の中に勝たれたイエス・キリストによって、どんな問題の中でも信仰で勝利することができます(ローマ8:31~37、Iヨハネ5:4)



神様の子どもの毎日の祈り

父なる神様、イエス・キリストによって神様がいつも私とともにおられて、導かれることを感謝します。

今日も、すべての生活の中で、神様の子どもになった祝福を味わうように、聖霊で満たしてください。

私の家庭と現場と行くところごとに、福音を邪魔して困らせるすべてのサタン勢力を権威あるイエス・キリストの御名で縛ってください。

どんなこと、どんな問題でも、解決者であるイエス・キリストに任せて、その中で神様のより良い計画を発見しながら、聖霊に導かれる生活になりますように。

私の生活を通して、イエス様がキリストであるということがあかしされるようにして、私の現場に神の国が臨むようにしてください。

毎日、私の生活の中で神様の願いである世界福音化の契約を握って勝利できますように。

今も私とともにおられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

力

実際的な祈り

祈りの力 宗教改革者ジョン・ノックス(John Knox)が、スコットランドで福音を伝えていたとき、当時、英国の統治者だったメアリ女王は、スコットランドのプロテスタント信徒をみんな殺せと命令しました。その知らせを聞いたノックスは、書齋に入って、とても悲しみながら祈りをささげました。「おお、神様。私にスコットランドをください。でなければ、このいのちをとってください」そして、少しのちに、女王は「ジョン・ノックスひとりの祈りが百万の大軍よりさらに怖い」という言葉を残して死にました。後の英国王は「英国軍隊全体とジョン・ノックスとを交換できない」と言いました。ひとりの祈りが国の運命を変えたのでした。これが神様の子どもに与えられた真の力です。

祈りの開始 ローマを征服した初代教会マルコの屋上の中で、一番最初に始めたこと何でしょうか。それが祈りです。祈りをどのようにするかにしたがって、その人が持っている福音の色と未来、その人の人柄までも知ることができます。それで、祈りはすべてだと言うことができます。祈りをする時、まずしなければならぬことは、ひとまず問題を置いて体験からすることです。問題の前で答えがくる時まで、最後までインマヌエルを味わうように挑戦してみることで、確かに理由があって、答えがあるから、最後まで行ってみれば分かるようになります。このとき、単純に祈るのではなく、福音の力を持って祈らなければなりません。福音の力は何でしょうか。イエスがキリストという事実と事件とできごとの前で、キリストがキリストとなるようにすることです。「山は山で、水は水だ！」という言葉は、普通の言葉ではありません。簡単に話せば、アイデンティティを見つけ出しなさいということです。私の生活の中で、キリストがキリストになるのが、信仰生活を最も上手にすることです。このとき、はじめてキリストが私の主人になります。そして、すでに私に来ているキリストの祝福を置いて祈りを始めれば良いのです(1ペテロ 2:9)。霊的事実を見る目が開いて、7つの祝福と6つの権威を持ってサタンを砕く祈りを始めれば、ビジョンが見えて、確定して、ビジョンをいつも味わうようになります。

なるようになる祈り五つ このようになる時、なるようになる祈り五つが出てきます。神様と通じる中で、生活のリズムを見つけ出す定刻祈り、現場を動かすリズムを見つけ出す常時祈り、講壇メッセージのリズム(流れ)に乗る礼拝祈り、広さと高さや深さに対するリズムに乗る集中(深い)祈り、できごとや特別な集会の前で、神様の計画を見つけ出す特別祈りの祝福を味わうようになります。この祈りをしているなら、時代を見る目ができて、5つの力もできて、唯一性の答えも与えられるようになります。それで、他のどんなことより祈りに挑戦しなければなりません。クリスチャンになって、何十年になったのに、祈りの味を知らないということは、何十年間、大変なことに一人で生きていたということと同じです。祈りの中の祈りは、福音の中でワンネス(Oneness)になること、福音の力を味わうこと、霊的事実を味わうこと、結局、なることを味わうということです。

実際的な祈り 人間に最も大きい幸せは安息です。この安息をいつも味わうために、今から3つの実際的な祈りを始めるべきです。「主イエスよ。この場所に働いてください!聖霊が私のたましい、考え、心、中心を治めてください!私にみことばが成就するようにしてください!」契約を持った者の祈りの力、神様がくださる安息の祝福を回復するようにイエス様の御名で祝福します。
説教_柳光洙牧師,整理_チャ・ドンホ牧師

毎日毎日の森の泉

17日(月)

世の中の問題の中の答え(出 2:1~10)

世の中を軽視するより、実力と霊的な力を備えて、外面を見て世の中をおそれるより、内面の霊的状态を見ることができなければなりません。そして、世の中をうらやましく思うのではなく、キリストの奥義を味わう霊的な力があれば、世の中を生かすようになります。

18日(火)

災いと祈り(出 17:8~16)

祈りは戦争中に敵から私を守る山の城と鉄壁になって、霊的な最高の武器になります。福音を分ける者、福音を持った者、伝道者の祈りは災いを防ぐことができます。私の現場で祈りの火を消さないで、国家と民族と世界を抱いた私の祈りが災いを防ぎ、サタンを砕くようになります。

19日(水)

滅亡と救いの代表的な原理(ローマ 5:12~21)

ひとりによって罪と死がすべての人に入ってきました。それで、神様は「ひとり、キリストを送って、すべての問題を解決する」と約束してくださいました。キリストであるイエス様ひとりのゆえに、すべての霊的問題が解決されて、私たちは祝福の代表になるのです。

20日(木)

神様の計画(1ペテロ 3:1~7)

神様の計画が入った家庭の祝福を味わおうとするなら、配偶者と結婚自体に神様の最高の計画があることを知って、イエス・キリストが家庭の主人になって、夫婦が共にイエス様を見上げながら、伝道、祈り、みことば、読書、人生フォーラムを分かち合わなければなりません。

21日(金)

一人でいる時間(1サムエル 17:1~47)

真の成功をしようとするなら、良い習慣を持つべきです。一人でいる時間に、祈りの習慣、本を読む習慣、専門性をそろえる習慣、運動する習慣、時間を管理する習慣を持てば、必ず世界を征服するようになります。これが成功者の体質です。

22日(土)

ともにする時間(1サムエル 16:1~13)

私たちがまず祈りの祝福を味わってれば、大切な出会いの祝福を味わうようになります。一人でいる時間が重要なくらい、ともにする時間もかなり重要です。かならず、両親、教会の指導者、学校の先生と対話を通じて、家族、友人、伝道者と一緒に祈ってフォーラムする時間を楽しむことができなければなりません。

週間メッセージ

産業宣教 重職者と霊的な問題を持つ者たち(使徒 6:1~4)

伝道学 | 祈りの開始(エレミヤ 33:1~3)

核心訓練 | 福音だけで経済を征服できます(使 5:1~11)

聖日1部 安息日を覚えて、これを聖なる日とせよ(出 20:8~11)

聖日2部 私は約束の子どもなのか(ローマ 9:1~13)



イラスト_ユン・スルギ

もしかして 教会に行きたくないですか

しばらく何かに集中して仕事や考えをしていたので、人に邪魔になることをしてしまって、失礼なこともした。

さらには、それが宗教と人種に関する事ならば、大きい失礼になって、ひどい場合、外国ではこういうことを犯罪と取り扱われたりもする。礼義を守らないと見られる行動だが、伝道をしていると、時々、こういう失礼なことをしたりする。それなりの十分な理由があるためだ。

アメリカのシカゴで起きたことだ。日本人の寺島和均(てらしまかずまさ)(男、42)は、トランペットを演奏するミュージシャンだ。30年間、演奏して、そのうち12年間プロ生活をしたという。すべての専門家がそうであるように、この方も、専攻する楽器を扱うために、激しい努力を繰り返しつつ目標に挑戦していた。自らの価値を高めようと、年はとっていたが、アメリカに留学する道に入るようになって、学校に入学してみて良い道を探していた。しかし、音楽の美しさの後に従ってくる、言葉にできない苦しみが、自分の人生を押しえ付けて苦しみから逃げられなかったということだった。集中する瞬間には分からないのだが、緊張が解けて現れる深い虚しさ、どうしてこのように生きなければならないのかという自虐の感情まで持ったという。それによって解決しなければならない道の困難を感じる時ごとに、心は重くなるだけだったそうだ。華やかな照明がある舞台の前の歓喜は誇りだったが、演奏が終わって背を向けていく舞台の後の暗さは、巨大な獣の口のように恐れを与えたりもしたということだ。もし、神がいるならば会いたいという気がしたが、見ることができない神に会える道を知ることができなくて、自分の故郷の日本には八百万の神々がいるというが、どのように彼らを相手にできるかが疑問だったという。

ちょうどその時、同じ学校に通っている韓国人の女学生が「もしかして、教会に行きたくないですか」という失礼な言葉を投げてきたということだ。日本人は、唯一、他人に失礼になることは、話を絶対にしてはならないと教育を受けた独特の特性がある人々であることを分かって、韓国人の姉妹は果敢

に尋ねるしかなかったという。以前ならば、そんな話を無視したり、失礼だと思った彼だったが、その日にかぎって、彼は女子学生の話に簡単に反応して、教会に行きたいと言って、結局、彼は福音を聞いて神様に会うことができた。

日本人として教会に行くのが簡単ではないが、どのようにイエスを信じようと考えたかと尋ねた。彼は、音楽活動をしながら見たら、有名なミュージシャンのほとんどがクリスチャンだったと言いながら、自分がもしかアメリカに行くようになれば、教会に行かなければならないと思ったが、だれも自分に教会に行こうと言う人がいなかったということだ。それで、問題と取り組みながら、苦しんでいたということだ。結局、神様はこの姉妹との出会いを通して、自分を助けてくださったと感謝しながら、失礼に見られた彼女の招きが、自分にはかえって祝福になったから感謝だと言った。

私たちは感謝してもらうためではなく、私たち自身が受けた多くの苦しみの経験を知っていて、そこから解放される道を知っている者たちなので、ただ私たちの良心に従って行動しているだけだ。それで、イエスを信じてくださいと言わないで、もしかして教会に行きたくないですかと遠まわしに質問するのだ。後ほど、その姉妹に会って話を聞いてみたところ、その日本人の寺島和均さんは、熱心な持ったミュージシャンなのに、何か話にくい部分で苦しんでいる姿を見たので、彼に福音を通した自由を与えたかったということだった。だれでも、自分が選択した道があるならば、その道に従ってうまく行けば良い。しかし、その道がいのちの道でない時は、だれかの助けを受けなければならない。その道が正しいのかを、私たちは客観的には分からないから、もしかして教会に行きたくないですかと尋ねるしかない。私たちの教会の席を満たすために尋ねる質問ではなく、一生行く道をうまく進んで行った後や、最高の価値を得てから、失敗だったと話す前に、その道が本当に正しいかということ、伝道者として一度は失礼だと知りながらも尋ねてみるのだ。「もしかして教会に行きたくないですか」

文_チョン・ヒョングク牧師(福音コラムニスト)

*相談したい方はこちらまで連絡してください